

# 第6学年3組 外国語学習指導案

令和6年11月18日(月) 第5校時  
 場所 6年3組 教室  
 在籍児童数 男子14名 女子12名 計26名  
 指導者 教諭 信太 健一

## 1 単元名 CROWN Jr.6 Unit2 Lesson5 小学校の思い出を伝え合う (We have the sports day in October.)

### 2 単元について

本学級の児童は、1学期に学習したUnit1では、1人称複数形の「We」を中心に、自分たちのことを伝える経験してきた。現在、学習しているUnit2では、一般動詞やbe動詞の過去形を中心に夏休みの思い出を伝え合ったり、「It is big.」「It was small.」など現在と過去の状態を比べて、その変化を伝え合ったりしている。

本単元の「We have the sports day in October」では、「entrance ceremony」「school trip」「sports day」などの学校行事の言い方や「delicious」「exciting」「fun」などの状態を表す形容詞を身につけながら、一番思い出に残っている行事やその行事で何をしたのか、何が楽しかったのか、といった感想などを伝え合うことをねらいとしている。

そして、次の単元のLesson6「My best memory is the school trip」において、実際の行事の写真などを用いて、児童一人ひとりが思い思いの学校行事を振り返り、スライドにまとめ、発表させる。発表にあたって、パートナースクール(CAJ)の子供たちに行事の紹介や感想をスピーチするという目的意識をもたせる。

指導にあたっては、教科書の内容を取り扱いながら、具体物を使用した言語活動に取り組んでいく。コミュニケーションを楽しみながらバランスよく資質・能力を育成していく授業を目指す。本単元では、話すこと[やり取り]と書くことに重点を置いて指導していく。読むこと、聞くこと、話すこと[発表]について、目標に向けての指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は行わず、Lesson3、4、6にて記録に残す評価を系統的に配置している。

### 3 児童の実態について

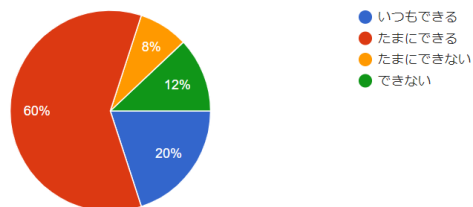
本学級の児童は、アンケート2の結果から外国語の学習に意欲的に取り組む児童が多い。一方で、「わからないことを解決したい」と思えない児童が3名いる。

英会話等を習っている児童は10名いる。一方で、英単語の聞き取りが難しい児童が1名おり、聞く技能の差は大きいことが考えられる。

また、話す技能について、アンケート1の結果から、ほとんど児童が自分の考えを言うことができるが、5名の児童は、「できない」「あまりできない」と答えている。アンケート6の結果から、ほとんど児童が友達と活動することができているが、5名の児童は、「先生に言われて伝えている」「友達が来れば伝えている」と答えており、表現力に課題がある児童もいる。

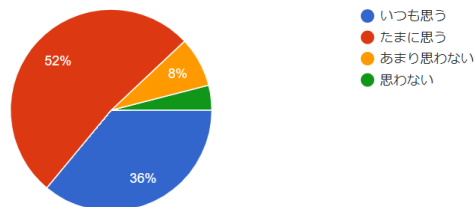
1 授業では、どんな時でも自分の考えを言うことができますか。

25件の回答



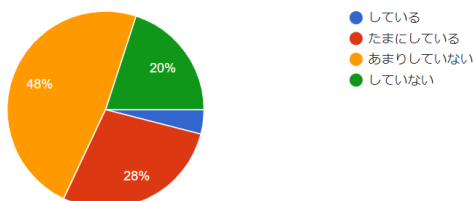
2 学習の時にわからない問題を解決したいと思いますか。

25件の回答



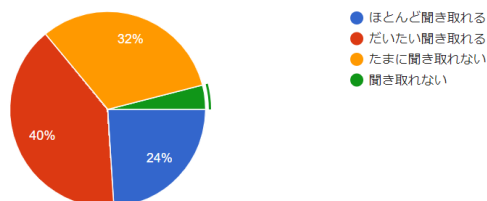
3 イングリッシュデー(木曜日)に英語を自分から使おうとしていますか。

25件の回答

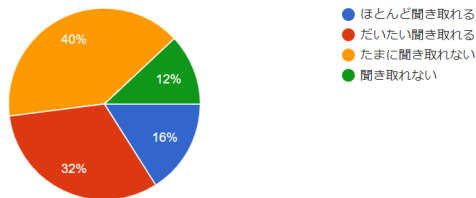


4 外国語の学習で、英単語を聞き取れますか。

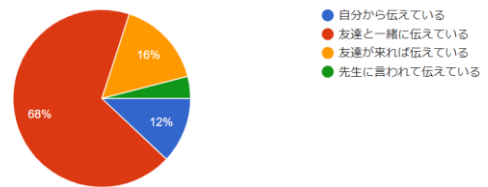
25件の回答



5 外国語の学習で、英語で言われたときにだいたいの内容を聞き取れますか。  
25件の回答



6 外国語の学習で、友達と発表するときに、自分から相手に伝えようとしていますか。  
25件の回答



#### 4 研究主題について

### 自己の考えを広げ、表現する児童の育成

本校の児童の多くは、とても明るくしっかり挨拶ができており、外で元気に遊ぶ姿が多くみられる。一方で、苦手なことに粘り強く取り組むことができない児童もいる。また、語彙力が乏しいことから、自信をもって自分の思いを表現できない児童もいる。

それらの課題を解決するために学習に粘り強く取り組む中で、思考力、判断力、表現力を育むことを目指し、「自己の考えを広げ、表現する児童の育成」という研究主題を設定し、授業実践をすすめることとした。

なお、本校では、どの学習においても粘り強く学習に取り組ませるために、既習事項を活用し、自信をもって表現できるように児童間での交流の機会を設定するようにしている。

#### 5 目指す児童像

### 他者との言語活動を通して、自分の考えを簡単な語句を用いて表現することができる児童

#### (1)手立て① 自己の考えをもつこと

自己の考えをもたせる手立てとして、単元計画と実経験を想起させる工夫を行う。単元計画の工夫では、単元のゴールに「小学校生活の一番の思い出」を伝える言語活動を設定し、その言語活動に必要なセンテンスや英単語を系統的に学習していく。単元の1・2時間目では行事の言い方、3・4時間目ではその行事でしたこと、5・6時間目ではその行事で楽しんだことと感想のように英語が苦手な児童でも段階的に学習を積み重ねられるような単元計画を設定する。教科書の内容を扱いつつ、扱った内容とつながる言語活動を設定することで必要な資質・能力を身につけさせ、その資質・能力を活用できるような学習過程にしていく。単元のゴールに設定している言語活動を本校のパートナースクール(CAJ)の児童へ伝えるという目的意識をもたせることで自己の考えをもつ必要感をもたせることができるようになる。

実経験を想起させる工夫では、これまでの行事の写真を活用した教材を活用する。児童が経験した行事の写真からその思い出を想起し、英語でコミュニケーションを図る材料となる自分の考えをもつことができるようにす

#### (2)手立て② 表現すること

表現する手立てとして、カードなどの具体物とロイロノートによるICT教材を活用する。カードなどの具体物の活用としては、「school trip」「sports day」などの行事カードと「saw」「went」「bought」「did」などの活動を示すカードを組み合わせ、本時で扱う「行事でしたこと」を友達に伝えさせる。具体物であるカードを活用することで、表現する必要感をもたせられると考える。

ロイロノートによるICT教材としては、ビンゴカードと振り返りシートを活用させる。ビンゴカードは、本時で身につけさせたい英単語を実際に使うことができたかを視覚的に意識させ、本時の学習内容を振り返らせる。振り返りシートは、児童が前時までの自分の振り返りを確認できるとともに、友達の振り返りを全体で共有し、学習内容の確認のために活用していく。

#### 6 単元の目標

- ・ 行事や過去の出来事、感想を伝える語句や表現を用いて、会話をしたり、見本を見ながら書いたりすることができる。 (知識及び技能)
- ・ 行事や過去の出来事、感想を伝える語句や表現を用いて、小学校生活の行事について質問したり、自分の思い出に残っている行事について答えたりしている。 (思考力・判断力・表現力等)
- ・ 行事や過去の出来事、感想を伝える語句や表現を用いて、進んで伝えたり、質問したりして会話を続けようとしている。 (学びに向かう力、人間性等)

7 単元の評価規準

本単元における「聞くこと」及び「読むこと」、「話すこと [発表]」については、目標に向けての指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は行わない。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
話すこと [やり取り]	[知識] 過去の出来事と感想を伝える語句や表現の意味や働きを理解している。 [技能] 過去の出来事と感想について、語句や表現を正しく用いて、質問したり答えたりして、伝え合う技能を身につけている。	思い出アルバムを作るために、6年生の思い出について、質問したり答えたりして会話を続けている。	思い出アルバムを作るために、6年生の思い出について、質問したり答えたりして会話を続けようとしている。
書くこと	[知識] 過去の出来事と感想を伝える語句や表現の意味や働きを理解している。 [技能] 過去の出来事と表現を見本を見ながら書くことができる技能を身につけている。	6年生の思い出を表す語句や表現の見本を見ながら書いている。	6年生の思い出を表す語句や表現の見本を見ながら書こうとしている。

8 単元計画（7時間扱い）

時	◆目標・○活動	評価			
		知・技	思・判・表	態	◎評価規準<評価方法>
1	◆学校行事がいつあったかを伝える。				
	○English Songs ○Word Chant (学校行事チャンツ、状態チャンツ) ○Small talk (週末したことについて) ○Let's Watch (P66) ○Let's Listen (P66) ○Let's Speak (P66)				
2	◆小学校で一番の思い出を伝え合う。				
	○English Songs ○Word Chant (学校行事チャンツ、状態チャンツ) ○Small talk (週末したことについて) ○Let's Talk (P67) ○missing game (行事の言い方) ○行事ポーカー				
3	◆修学旅行や校外学習の思い出を伝える。				
	○English Songs ○Word Chant ○Small talk (週末したことについて) ○Let's Watch (P68) ○Let's Listen (P68) ○Let's Speak (P68)				
4 本 時	◆思い出の行事としたことを伝え合う。				
	○English Songs ○Word Chant ○Small talk (週末したことについて) ○Let's Talk (P69) ○Let's Play (P69) ○ビンゴカード (行事としたこと)		☒		◎思行事や出来事を伝える語句や過去を表す表現を用いて、思い出を伝えている。(行動観察・振り返り)

5	◆これまでの学校生活で楽しんだことを伝える。			
	<input type="radio"/> English Songs <input type="radio"/> Phrase Chant (My best memory is) <input type="radio"/> Small talk (週末したことについて) <input type="radio"/> Let's Watch (P70) <input type="radio"/> Let's Listen (P70) <input type="radio"/> Let's Speak (P70)	☎		<input type="radio"/> 過去の出来事と感想を伝える語句や表現の意味や働きを理解して、語句や表現を正しく用いて、質問したり答えたりして、伝え合う技能を身につけている。 〈行動観察・パフォーマンス・振り返り〉
6	◆6年生の思い出としたこと、感想を伝え合う。			
	<input type="radio"/> English Songs <input type="radio"/> Phrase Chant (My best memory is) <input type="radio"/> Small talk (週末したことについて) <input type="radio"/> Let's Play (P71) <input type="radio"/> Let's Talk (P71) <input type="radio"/> ビンゴカード (言語活動)		☎	<input type="radio"/> 思い出アルバムを作るために、6年生の思い出について、質問したり答えたりして会話を続けようとしている。 〈行動観察・振り返り〉
7	◆小学校の1番の思い出を英語で書こう			
	<input type="radio"/> English Songs <input type="radio"/> Small talk (週末したことについて) <input type="radio"/> Let's Write	書	書	書

9 本時の展開



目標：行事や出来事を伝える語句や過去を表す表現を用いて、思い出を伝え合うことができる。

準備 デジタル教材・・・デ教、児童用テキスト・・・テキスト、絵カード・・・絵カ、

振り返りシート・・・振シ

○本時の展開 (4/7)

時間	○児童の活動	・指導者の活動 ◎評価<方法> 【】 研究の手立て ◇ICT 活用プラン	準備物
5分	<input type="radio"/> Opening routine <input type="radio"/> 挨拶をする。 <input type="radio"/> ルーティン Q&A をする。 <input type="radio"/> warm up Songs 「This is me」	<ul style="list-style-type: none"> <li>Today's leader を中心に開始の挨拶をする。            T : 「Today's leaders.Come here.」            S : 「You can stand up.」            「good afternoon Mr Shida.」            「How are you doing?」            「please have a seat」            「What day is it today?」            「What's the date today?」            「How's the whether today?」</li> <li>3rules を確認する。            T : 「Let's check English 3 rules.」            S : 「eye contact」「clear voice」「smile」</li> <li>英語の歌を歌い、英語を使う意欲を高める。            T : 「Let's sing a song.」</li> </ul>	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">デ教</span>
	○めあてを知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本時のめあてを確認する。            T : 「Let's check Today's goal」</li> </ul>	
	思い出の行事とその行事でしたことを伝え合おう。		

<p>5分</p>	<p>○small talk をする。</p> <p>○Word Chant</p>  <p>○Let's Play (P69)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に週末の出来事など過去の出来事を small talk させる。</li> </ul> <p>T : 「What did you do last weekend?」  S : 「I played soccer on Sunday.」  T : 「Oh.You played soccer on Sunday.」 「How was it?」  S : 「It was fun.」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事の言い方について、確認する。</li> <li>・EET に続いて発音させる。</li> </ul> <p>・行事の言い方をやりとりの中で使わせる。</p> <p>T : 「What event is it?」  S : 「It's the [ ] .」  T : 「What did you do ?」  S : 「I saw [ ] .」 「I ate [ ] .」 「It was [ ]」</p>	<p>絵カ</p> <p>テ教</p> <p>テキ</p> <p>スト</p>
<p>20分</p>	<p>○かるたゲームに取り組む。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かるたゲームの進め方を説明する。</li> </ul> <p>T : 「Let's play Karuta game.」  「Do you know Karuta game?」  S : 「Yes , I do. 」  T : 「OK」 「Let's check Karuta game rules.」</p> <p><b>〈進め方〉</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①一人ひとり 6 枚の行事カードと 6 枚のしたことカード計 1 2 枚のカードをもつ。</li> <li>②動詞カード 1 枚と行事カード 1 枚を使って、2 文以上の文章を作る。</li> <li>③文章をつくることができたなら、選んだ動詞カードと行事カードが自分のものになる。</li> <li>④ 2 回目以降のかるたゲームは、グループで相談してやり方を変えて行ってもよいこととする。</li> </ol> <p>S1 : 「My best memory is school trip.」  「I saw Kegon fall.」  S2 : 「It's my trun.」  「My best memory is sports day.」  「I ate Lunch box.」</p> <p><b>【評価規準と評価方法】</b></p> <p>◎行事や出来事を伝える語句や過去を表す表現を用いて、思い出を伝えるやりとりしている。  &lt;行動観察・振り返りシート&gt;</p>	
<p>play4分</p>	<p>○Feedback time</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の活動の振り返りをする。</li> <li>・ワークシートに記入する。</li> </ul>	<p>T : 「Please have a seat」  「Let's have Feedback time.」  「Open your chrom book. 」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のねらいに照らして、児童の向上したことや学び方の良さを確認、実感できるように称賛する。</li> </ul> <p><b>【ICT 活用プラン】</b></p> <p>◇ロイロノートのビンゴカードや振り返りシートを活用して、本時の学習を振り返っている。</p>	<p>振シ</p>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>•Feedback sheetは児童の学習改善と教師の指導改善に活用する。</li> </ul> <p>T : 「Let's check your feedbacks.」 「Who wants to try?」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 3人程を指名する。</li> </ul>	
2分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○Closing routine</li> <li>• 挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Today's leaderを中心に終了の挨拶をする。</li> </ul> <p>T : 「Today's leaders.Come here.」 S : 「You can stand up.」 「Thank you Mr Shida.」</p>	

## 9 板書計画

〈電子黒板 画面〉

November  
18th  
Monday

## 10 ワークシート

(1) 本時の活動の振り返りに使用する振り返りシート

Feedback seat (ふりかえりカード)

- 英語を進んで使った◎○△
- 友達と進んでやりとりをした◎○△
- English3rulesを意識して活動した◎○△
- Good :
- Next goal :

(2) かるたゲームの際に使用するビンゴカード  
ビンゴカードに○を付けさせ、バランスよく英単語を使わせる。

 the sports day	 ate	 music festival	 enjoyed
 played	 school trip	My best memory is	 made
 the field trip	 saw	 entrance ceremony	 went